



出典:令和6年度 羽沢小学校6年2組児童による「羽沢のいいところ撮り展」

■ 地区概要

農地や樹林地が多く残っている地区です。

地区の北東部分に宮向団地、羽沢グリーンハイツ、サンハイツ羽沢等の集合住宅があります。このほかは戸建て住宅が中心の住宅地になっています。

令和元年11月30日相鉄・JR 直通線が開通し、同時に羽沢横浜国大駅が開業しました。令和5年3月18日相鉄・東急直通線が開通し、駅前には高層住宅や商業施設が整備され、今後ますます活性化が期待されています。

■ 人口・世帯数等の概況(令和7年3月現在)

	羽沢地区	神奈川区
総人口	14,533 人	246,217 人
0～14歳	1,426 人(9.8 %)	25,804 人(10.5%)
15～64歳	9,460 人(65.1 %)	166,678 人(67.7%)
65歳以上	3,647 人(25.1 %)	53,735 人(21.8%)

	羽沢地区	神奈川区
総世帯数	7,594世帯	136,040 世帯
平均世帯人員	1.91 人	1.81 人
65歳以上 ひとり暮らし世帯	1,266 世帯 (16.7 %)	19,239 世帯 (14.1 %)



神奈川区
羽沢地区概況データ



レアリア かながわ支え愛プラン
(レアなエリアご近所情報サイト「レアリア」に地域活動などを発信中)



これまでの取組

羽沢地区では、第4期地区計画で「助けられ上手、助け上手なまち 羽沢」のスローガンのもと、様々な活動に取り組んできました。「地区全体のつながり」を目指して福祉まつりやグラウンドゴルフ・ボッチャ大会などを行うとともに、高齢・子育て支援の取組みのほか、身近な場所でも多くのサロンを展開するなどネットワークを構築しました。コロナ禍により活動が大幅に制限されましたが、SNSでの情報発信にも取り組み、創意工夫しながら活動を継続するとともに、気軽に集える「あおぞら昼食会」、「星空ビアガーデン」を再開することができました。



あおぞら昼食会



福祉まつり



モルック

これからに向けて

助けられ上手、助け上手なまち 羽沢

第5期地区計画においても、「助けられ上手、助け上手なまち 羽沢」のスローガンのもと、皆様とご一緒に、地域づくりの基盤となる身近な交流の機会を更に充実するとともに、支えあう仕組みづくりや地域活動の担い手の育成に取組み、一層、健やかに、安心して暮らせる羽沢の街づくりを進めます。

目標

目標 幅広い世代を様々な地域活動の担い手に育成しよう

■ 方向性・アイデア

- 住んでいる人みんなに羽沢の魅力を知ってもらう
- 自治会イベント等のちょっとしたお手伝いから活躍できる場をたくさん作る
- 地域づくりのことを考える講座や意見交換から担い手育成へつなげる

目標 近隣で支えあう仕組みづくりを進めよう

■ 方向性・アイデア

- やりたい人とやってほしい人をつなぐ仕組みづくりをすすめる
- 地域の施設や事業所との協力をすすめる
- 災害時と平時の見守りや情報共有ができる仕組みづくりをすすめる

目標 身近な交流の機会を充実しよう

■ 方向性・アイデア

- 身近なつながり、顔の見える関係づくりを連動してすすめる
- 住んでいる人みんなに行事に参加してもらい、世代間交流をすすめる
- サロンや集いの場に来られない方への働きかけをすすめる
- SNSなどを活用して情報提供をすすめる